

## 保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5年 3月 20日

事業所名 ILIS CLUB阿倍野

保護者等数(児童数) 23 回収数 21 割合 91 %

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	21				フラットで広い空間です。	個室が2つあり、フロアも広く過ごしやすい空間になっています。
	2	職員の配置数や専門性は適切である	18	2		1	スタッフによってばらつきがあります。入れ替わりが多いので、よくわからない。	保育士や教諭、公認心理師等専門職員を配置し、日々社内外の研修を受けて専門性の向上に取り組んでいます。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	20			1	鍵やドアも配慮されています。	バリアフリーのフロアであり、玄関は二重鍵です。また、写真や絵カード等を用いて視覚的な構造化を図り、情報伝達への配慮をしています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	20	1			今までに汚いと思ったことはありません。個別のお部屋の床が少しカビっぽいにおいがする。	毎日の清掃や消毒を実施し、清潔で心地よく過ごせるようにしています。個室についても、消毒・換気を徹底し、清潔な部屋で療育、フィードバックができるようにしていきます。
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	21				計画作成は定期的に見直し作成されています。	保護者の方、お子様のニーズを考え、職員間で担当者会議を行ったうえで個別支援計画を作成しています。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	19			2		各専門職員の視点だけではなく、ご家族との連携や幼稚園や保育園等地域との連携した情報も考慮して、職員間で話し合い具体的な支援内容を設定しています。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	21					支援計画の内容を周知し、計画内容に沿った支援を行っています。
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	18	1		2	毎週末イベントやメインとなる活動があります。	土日祝日はイベントを実施し、平日についても、多様な教材を用いてそれぞれのお子様に合わせてプログラムを実施しています。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	10	2	2	7	分かりません。コロナ禍では難しいと思います。	コロナ禍においては、地域の園との交流が難しいため、社会情勢を鑑みて今後検討をしていきます。
	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	21					契約の際に説明を行っています。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	16	1		4		児童発達支援ガイドラインをもとにお子様に必要な支援内容を分析し、個別支援計画の内容を設定して説明しています。
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われている	13	2	2	4	家庭でどう接するのが良いか教えてもらえます。	今後もスポットでの家族支援だけではなく、体系化された家族支援プログラムを提供していきたいように努めていきます。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
適切な支 援の提 供	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの健康や発達の状況、課題につ いて共通理解ができているか	21				送迎時等に丁寧に話してくれます。	引き続き、送迎時や連絡帳等でその日の療育内容について、目標・内容・支援方法を詳しく書くようにします。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に 関する助言等の支援が行われている	21				送迎時等に丁寧に話してくれます。	今後も送迎時だけではなく、ご希望に合わせて面談の機会等を設定させていただきます。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援され ている	5	2	10	4	共働きで平日参加は難しいうえ、土日も参加できる機会が限られているので、保護者同士のつながりは薄いと思います。 他の保護者と交流することは少ないと思います。 コロナ禍なので、実質的に難しいのではないかと思います。	コロナ禍においては保護者会等は中止していますが、今後保護者の方の希望を考慮しつつ実施形態を模索して保護者同士の連携支援に努めていきます。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れにつ いて、対応の体制が整備されているとともに、 子どもや保護者に周知・説明され、相談や 申入れをした際に迅速かつ適切に対応され ている	21					保護者の方からの相談や申入れについては迅速かつ適切に対応できるようにしています。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝 達のための配慮がなされている	21				ごくたまに伝わっていないか、重複して連絡が来るようなことがあります。	保護者の方からいただいた伝達事項や情報については、職員間で共有できるようにしていきます。
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概 要や行事予定、連絡体制等の情報や業務 に関する自己評価の結果を子どもや保護者 に対して発信されている	19				2 毎月おたよりが届きます。 ブログがあります。	毎月のおたよりやブログ、Instagramで活動内容を発信し、年に一度、自己評価表の結果をホームページで公表しています。
	19 個人情報の取扱いに十分注意されている	17	1			3	個人情報が入力されている資料は、鍵付きロッカーに保管しています。
非常時 等の 対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 染症対応マニュアル等を策定し、保護者に 周知・説明されている。また、発生を想定し た訓練が実施されている	11	2	3	5	普段、事業所に行くことがないため、実施されているか分かりません。	職員には周知していますが、保護者の方には周知できる機会が少ないため、おたよりやブログで発信していきます。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出、その他必要な訓練が行われている	16				5 月に一回避難訓練の日があります。	月に一度、地震や火事等の状況を想定した訓練をお子様も含めて実施しています。
満足 度	22 子どもは通所を楽しみにしている	20	1			とても楽しみにしています。	ありがとうございます。今後もお子様が日々楽しみに来てもらえるように職員一同で療育内容を考えていきます。
	23 事業所の支援に満足している	21					満足していただけるように全力で支援していきます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。